

意見書

平成 21 年 11 月 26 日

情報通信行政・郵政行政審議会
電気通信事業部会長 御中

郵便番号 105-7304
(ふりがな) とうきょうとみなとくひがしんぼし
住 所 東京都港区東新橋一丁目 9 番 1 号
(ふりがな) びーびーかぶしがいしゃ
氏 名 ソフトバンクBB株式会社
だいひょうとりしまりやくしやちようけんしーいーおー そん まさよし
代表取締役社長兼CEO 孫 正義

郵便番号 105-7316
(ふりがな) とうきょうとみなとくひがしんぼし
住 所 東京都港区東新橋一丁目 9 番 1 号
(ふりがな) かぶしがいしゃ
氏 名 ソフトバンクテレコム株式会社
だいひょうとりしまりやくしやちようけんしーいーおー そん まさよし
代表取締役社長兼CEO 孫 正義

郵便番号 105-7317
(ふりがな) とうきょうとみなとくひがしんぼし
住 所 東京都港区東新橋一丁目 9 番 1 号
(ふりがな) かぶしがいしゃ
氏 名 ソフトバンクモバイル株式会社
だいひょうとりしまりやくしやちようけんしーいーおー そん まさよし
代表取締役社長兼CEO 孫 正義

情報通信行政・郵政行政審議会議事規則第4条により、平成 21 年 10 月 27 日に公告された交付金の額及び交付方法の認可申請書並びに負担金の額及び徴収方法の認可申請書に関し、別紙のとおり意見を提出します。

このたびは、ユニバーサルサービス制度に基づく交付金の額及び交付方法の認可並びに負担金の額及び徴収方法の認可に対する意見募集に関し、意見提出の機会を設けて頂いたことにつきまして、御礼申し上げます。

以下のとおり弊社共の意見を述べさせていただきますので、宜しくお取り計らいの程、お願い申し上げます。

<経営効率化の促進>

現状、ユニバーサルサービス制度に関わる交付金を受ける東日本電信電話株式会社及び西日本電信電話株式会社(以下、「NTT 東西」という)殿は、ユニバーサルサービスの提供において最大限の効率化を図る責務があると考えます。総務省殿においては、引き続きNTT 東西殿に対しその効率化実績に関する報告を求め、効率化水準の妥当性について十分な検証を行うとともに、新たな効率化推進策の検討及び提示をNTT 東西殿に要請して頂くことを希望します。

<アナログ加入者回線数補正の妥当性と制度の見直し>

弊社共が従前意見しているとおり、現行制度における加入電話の補てん対象額算定に用いるIP補正措置について、未だ関係者間での議論が十分に尽くされていない状況で、この補正措置を継続していくことは望ましくなく、IP化を踏まえた当該補正措置の在り方についての再検討が急務であると考えます。この検討は、当該補正措置と切り離すことのできない固定電話接続料や基本料等NTSコストの在り方とあわせて、IP網時代の全体像を捉えて行うべきであり、ユニバーサルサービス制度の検討が予定されている『グローバル時代におけるICT政策に関するタスクフォース』においても、これらの論点を踏まえた包括的な議論を行って頂くことを希望します。

<IP網移行計画等に関する早期情報開示>

上記の制度見直し議論を行う上で、NTT 東西殿のIP網移行計画等に関する情報開示が不可欠であり、総務省殿はNTT 東西殿に対し速やかにこれらの情報を開示するよう指導すべきと考えます。

以上